委員会のうごき

総務教育 常任委員会

大方球場改修費関係予算6500万円

委員長 山﨑（やまさき） 正男（まさお）

本委員会に付託された議案は3件で審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

●黒潮町職員定数条例の一部改正

上位法改正のため、農業委員会の職員の定数を定める条項の変更です。なお、現在の定数は3名です。

●黒潮町証人等の費用弁償に関する条例の一部改正

上位法改正のため、農業委員会の証人の費用弁償の条項の変更です。

●平成28年度一般会計補正予算

歳入

■国庫支出金　減額2189万円

地方創生推進交付金3004万円の減額、介護ロボット等導入支援補助金299万円、空き家対策実態調査補助金445万円とブロック塀対策補助金71万円などです。

■県支出金　1318万円

蜷川の移住住宅シロアリ対策77万円、直販所と椿作業所1036万円、馬荷小エアコン補助15万円、中山間担い手支援交付金28万円と住宅耐震化推進補助金141万円などです。

■繰入金　減額1461万円

財政調整基金で収支の調整をしたものです。

■町債　7270万円

大方球場整備を過疎債で6120万円と集落活動センター整備を旧合併特例債で1150万円を計上したものです。

歳出

■総務一般管理費160万円

8月22日から28日まで、ふるさと納税祭りが東京であり、このイベントへの参加費用を計上したものです。

委員からは出張のレポートも必要で、閲覧もすべきではないかとの意見もありました。町は意見に配慮しながら頑張るとのことです。ふるさと納税額は平成27年4月から平成28年6月までで3638万円、2186件ありました。

■財産管理費　6505万円

大方球場の改修工事に伴うもので、工事内容はフェンスのガードクッション、排水溝の修繕で3443万円、ブルペンの6人用のピッチング練習場を1893万円、備品は529万円でピッチングゲージ、防球ネット、集球ネット、L型投手用ネット、ピッチングマシーンの購入です。

設計管理委託料は640万円で工事費の12%で計上されています。バックネット裏の駐車場にボールが当たらないようにできないかとの質問もありましたが現状では難しいとのことです。

改修工事が行われる大方球場

■企画費　2267万円

旅費は黒潮町移住促進PRのための出張費用35万円。修繕料は地域おこし協力隊の居住住宅が老朽化のため、シロアリ防除費用として120万円計上しています。

集落活動センター整備工事費が1926万円で、そのうち324万円が旧拳ノ川保育所跡の直売所工事費用。152万円は、楮（こうぞ）の